

新大阪ロータリークラブ

創立 昭和 60 年 5 月 8 日

<http://www.shin-osakarc.jp>

- 事務局 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪フシントンホテルプラザ
TEL:06-6305-1010/FAX:06-6301-2525/E-mail: shin-osaka.rc@m6.dion.ne.jp
- 例会 毎週水曜日12時30分 新大阪フシントンホテルプラザ(TEL:06-6303-8111)
- 会長/村木 茂 幹事/安井 一男 会報委員長/浜 博英 会報編集委員長/村角 未義

四つのテスト

言行はこれに照らしてから I 真実かどうか II みんなに公平か III 好意と友情を深めるか IV みんなのためになるかどうか

No. 1225

Date 2011.3.9

*** 四つのテスト ***

言行はこれに照らしてから

1. 『真実』かどうか
2. みんなに『公平』か
3. 『好意』と『友情』を深めるか
4. みんなの『ため』になるかどうか

*** ロータリーの綱領 ***

1. 奉仕の機会として知り合いを広めること。
2. 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること。
3. ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
4. 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善の平和を推進すること。

<本日のプログラム>

第 1225 回例会 / 2011 年 3 月 9 日

本日の挨拶

「早上好(ツァオシャンハオ)」(中国語)

標語

「Building Communities Bridging Continents」

「地域を育み 大陸をつなぐ」

ロータリーソング 「限りなき道ロータリー」

奉仕の理想 胸にひめ
友情花と 咲かせつつ
生きよう 今日も ニコニコと
ひとすじの道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

卓話

「出前授業報告」

職業奉仕委員会



第 1224 回例会報告 (3 月 2 日)

■ 司会進行 SAA 生尾会員

■ ロータリー・ソング SAA 松川会員

■ 出席者報告 SAA 生尾会員

第 1224 回例会 2011 年 3 月 2 日	
会員数 38 名	出席率 81.58%
出席数 28 名	欠席数 7 名
出席免除会員数 3 名	
第 1223 回例会(2/23)	
メイクアップ 5 名 修正出席率 86.84%	
2/20 松本(圭)会員	2/24 高窪会員
2/20 村角会員	2/24 花原会員
2/24 櫻井会員	

大好きです  新大阪ロータリー

■会長の時間

村木 茂
3月2日

「識字率向上月間」



村木会長と3月が誕生月の山本会員、唱歌担当松川会員

今月は、識字率向上月間です。

現在は、すべての国と地域で文字が使用されており、我々はこの文字を読み書きすることによって、多くの情報を得、又、人に伝達することができる訳であります。でも、もし、このような文字を読み書きすることができないなら、我々の人生や生活にとり、多くのハンデとなることは明白であります。それが貧困の大きな原因となり、又、搾取などに苦しめられることにもなるわけでございます。

では、識字率向上のためには何が必要かであります、これは各国の公教育の充実に尽きる訳です。もっと具体的に言えば、学校と教師の採用であります。ところが、開発途上国などの貧困国、あるいは戦争や内戦状態に陥っている国等においては、公教育が機能せず、子供達に十分な教育機会を与えることができないのが現状であります。このような国においては、真っ先に間違いなく子供達が犠牲になります。このように子供達は、どこの国に生まれたか、どんな家に生まれたかだけの違いによって教育を受けられたり、受けられなかったりするのです。単なるその国の責任、その国の問題と突き放してはいけません。

ちなみに、2007年の統計ですが、世界の成人の識字率84%です。逆に言えば成人の約16%が非識字者ということで、実に7億5900万人の人が読み書きができないということです。また、このような成人非識字者の半数以上が我々の属するアジアの国、バングラディッシュ、中国、インド、パキスタンの4ヶ国に住んでいます。これを見ると、中国、インドも今や飛ぶ鳥を落とすほどの勢いと言われていますが、国全体とすれば、まだ貧しいのかと思

われます

又、内戦状態のアフガニスタンでは、2000年の統計によれば成人女性の87%、成人男性の57%が非識字者です。このように貧困と内乱等の国の乱れが識字率に影響を与えていることが分かります。せつかくの月間でございます。一度、識字率向上のため、今、我々に何ができるか、何をすべきかについてお考えいただく機会にいただければと思います。



ポール・ハリス・フェロー BOX

飯原会員、鑄方会員、浜 会員、村木会員、
村角会員、山本会員

本日の合計	6,000 円
今年度累計	153,000 円



米 山 ボ ッ ク ス

飯原会員、鑄方会員、浜 会員、村木会員、
村角会員、山本会員

本日の合計	6,000 円
今年度累計	154,000 円



ニコニコ箱 報 告

■SAA

山本 会員

飯原会員 「風邪は万病の元」で2回、「口は災いの元」で歯を抜かれて1回、と連続3回欠席のお詫び。

井内会員 月初にて。
鑄方会員 米山奨学生のコンさんの歓送会に出席しました。皆様、大変日本語が上手で驚きました。

稲田会員 月初にて。
中川会員 恙なく一か月が過ぎました。
花原会員 妻の誕生日に美しい花をありがとう。

浜 会員 月初にて。
村木会長 月初にて。
村角会員 月初にて。
山本会員 健康で喜寿を迎えることが出来そうです。ほんとに有難いことですね。

■幹事報告

幹事 安井 一男

1. ニュージーランド地震義援金のお願い
2. 3/5 開催のインタシティーミーティングのスケジュール再確認



花原会員夫人
花原久子様より

卓 話

「今年度社会奉仕委員会の活動と今後の展開」
社会奉仕委員長 松本 正



活動実績

平成 22 年 7 月 25 日 大阪整肢学院夏祭り参加

村木会長他、多数の会員、ご家族に参加いただき、整肢学院夏祭り、チョロキューレース、たこ焼き等様々な催し物を行い、子供たちと触れ合う。

平成 22 年 9 月 19 日 東淀川区民祭り盲導犬チャリティーバザー

会員の皆様から寄付して頂いた品物のバザー、会場での盲導犬育成募金への呼びかけ、日本ライトハウスより盲導犬、飼育員によるデモンストレーション。風船釣り、くじ引き等の屋台の開催。

平成 22 年 11 月 17 日 例会にてライトハウスに寄贈式

今後の予定

ひったくり防止、交通安全キャンペーン

日時:平成 23 年 5 月 14 日(土曜日)午後4時～

場所:関西スーパー瑞光店

事業内容:スーパーのお客さんに、自転車のかごに付ける、ひったくり防止カバーを配布し、交通安全、犯罪防止をうったえる。

(東淀川警察、地元の有志と協働)

例年は、朝 10 時から開催していましたが、朝早すぎるためスーパーのお客さんが開始早々はあまりいないということもあり、今年は、夕方の買い物客をねらって、午後 4 時から開催することにしました。終了後、反省会(慰労会)も行います(場所未定)。

ご参加のほど、よろしくお願いします。

「西国街道 こんぴら歩いて帆かけて大作戦」(仮称)

新大阪ロータリークラブ歩こう会実行委員会

2 月 20 日、枚岡神社から玉造稻荷神社まで歩いて、伊勢参りのご報告をし、伊勢街道完全制覇を果たし、鶴橋の焼肉屋「新楽井」で達成記念の宴を繰り広げた新大阪ロータリークラブ「伊勢まで歩こう会」の面々。完全制覇した人も、時々参加した人も、宴会専門の人もみな一緒に健闘を称えあいました。

しかし、これで終わりではない！

月に 1 回歩くのは、すこぶる健康にも良いし、それ以上に隊員の中には明らかにウォーキング・アディクトの人も。そこで。

前回は、東へ東へと向かったので、今回は西国街道を西へ西へと向かいます。

しかし、西国街道は下関まで続いていて、そんなところまで目指したら本当に帰って来なくなってしまうので、途中から小豆島に渡って、小豆島歩いて横断して、また船に乗って、讃岐は金比羅山詣でを目指します。

と言っても予定コースは、伊勢街道と距離的にはほぼ同じ。

歩きたい人も、夕方からの温泉宴会か新大阪ロータリークラブ「とにかく歩こう会(仮称)」新プロジェクト

ら参加の方も大歓迎、みなで歩いたり呑んだり語らったり、楽しいひと時を過ごしましょう。

全行程(予定)新大阪～日生～小豆島経由～高松～金比羅宮(約 170km)

基本実施日:毎月第 2 日曜日(予定)

第 1 回:新大阪～西宮

第 2 回:西宮～三宮

第 3 回:三宮～明石

第 4 回:明石～加古川

第 5 回:加古川～姫路

第 6 回:姫路～相生

第 7 回:相生～播州赤穂～日生

第 8 回:日生～(船)小豆島～(船)高松(1泊予定)～坂出

第 9 回:坂出～琴平(1泊予定)金比羅山にお参りして、岡山経由で帰阪。

前回の反省に基づき、今回は 1 回あたり 20km を越さない行程(平均 16～17km)を予定しています。その分、名所旧跡にも立ち寄って、文化レベルもパワーアップさせていこうと考えております。



26. 夜支布山口神社(やぎゅうやまぐちじんじゃ)

祭神:大山祇命 素盞鳴命説もあり

大和 式内社巡り

奈良市内・大和郡山編①
山添村編①

古代を学ぶ会



もちろん当初からわが国に製鉄技術があった訳ではありません。渡来人から製鉄技術を得たのです。

吉備での製鉄は、備前から、備中へそして備後への順番で行われるようになったようです。

どうして備前、備中、備後という順序で普及したのでしょうか。これにはどうも渡来人がかかわっているようです。

今に残されている古い資料を研究されている学者の先生は、備前と備中にはかなりの渡来人がいたが、備後には少なかったこと、そして備前の渡来人は新羅からの人達、具体的には秦氏が多く、備中の渡来人は百済系の人達が多かったと言っておられます。

確かに備前と新羅との結びつきは日本書紀の記載からも見てとれます。日本書紀には葛城襲津彦が新羅に行き、俘人(とりこ)を連れて来たこと、葛城襲津彦の孫娘稚媛が吉備上道臣田狭の妻になったこと、上道臣田狭が新羅に行き新羅とともに大和朝廷に反乱を起こしたこと等が書かれています。

上道つまり備前と新羅とのつながりの強さが認められますね。ここから、備前の渡来人は新羅と非常につながりの強い秦氏を中心とする人達ということになり、備前はここの人達から製鉄の技術を得たと思われる。

しかし、このような備前の上道氏は雄略天皇の時代に勢力を失ったと思われます。葛城王国を説明した際、葛城円が雄略天皇によって滅ばされたこと、葛城王国と備前とは、当時非常に強い絆があったことを述べました。このような葛城王国と備前との関係を考えて葛城王国と備前が共に、雄略天皇の時代にかなり弱体化したと考えられるのです。

備中の下道氏も、上道氏と同様に雄略天皇から手痛い目にあわされます。でも下道氏は上道氏と異なり、その後もしぶとく生き抜き、6世紀になっても物部氏などとともに朝鮮半島に進出する等の勢力を維持し続けたのです。このように勢力を維持し続け、それを可能にしたのは、勿論、備中における鉄の生産があったからです。ただ、その製鉄技術をもたらしたのは新羅系の秦氏ではなく、百済系の東漢氏、西漢氏です。下道氏が朝鮮半島に進出した際に、百済との結びつきができたからと思われる。

また、備後も最後に鉄生産を行うことになるのですが、これは備前、備中の鉄生産とはかなりその趣きが異なります。備後が独自に渡来人を使って製鉄を行なったというのではなく、もっぱら大和王朝の要求、指導によって行なわれるようになったと思われ、最早、製鉄と吉備の発展との繋がりには認められません。

古代を学ぶ会 村木 茂

奈良市大柳生町に鎮座。柳生といえば徳川幕府に仕えて剣法を指南した一族として有名であるが、新陰流の創始者、「上泉伊勢守」より正統2世の印可を授けられた「柳生石舟斎宗厳」の故郷がこの地である。

夜支布山口神社については、創祀年代は明らかでない。「夜岐布山口神社」や「養父山口神社」という表記もされ、いずれも「やぎゅうやまぐちじんじゃ」と読んでいる。

祈年祭、臨時祭(祈雨祭、止雨祭)に当っては奉幣にあずかってきた大社で、現在は柳生町の総社でもある。

もとは当社の600m南方にある上出集落に鎮座していたが、中世に至って、境内摂社「立磐神社」の鎮座地(現在地)に遷されたという。「立磐神社」は後に紹介する式内「天乃石吸神社」の論社のひとつでもある。

当社には、一年交代で集落の長老の家に神様の分霊をむかえる「回り神明」という珍しい行事が伝えられており、700年の伝統をもつ大柳生の太鼓踊りが奉納される。県の無形民俗文化財に指定されている。



《上:入口の社標と鳥居、拝殿 下:春日造の本殿》



《摂社「立磐神社」本殿は春日大社から下げられたもの。》

27. 天乃石立神社

(あまのいわたちのじんじゃ・あめのいわたちのじんじゃ)

祭神：天照皇大神 豊磐門戸命

櫛磐門戸命 天磐戸別命



《標高330mの山中に鎮座する。眼下の谷は巨石だらけ。》

当社の所在地、奈良市柳生町柳生岩戸谷の地名からもわかるように、この辺りの溪谷は巨石がゴロゴロと谷中を埋め尽くしている。古代の巨石信仰により祭祀されたことは明

白で、現在でも社殿がなく、前伏磐と呼ばれる巨石とその西方に後立磐という大石をご神体とする、極めて原始的祭祀の形態を遺す貴重な神社である。

また当社の後方には、柳生新陰流創始者「柳生石舟斎宗厳」が、天狗を切るつもりで一刀のもとに切断したという「一刀石」もあり、柳生氏一門の修練の場とも伝えられているが定かではない。しかし、当社は柳生郷の崇敬を集め、代々柳生氏より護持されたことが種々の記録より推測されている。



《奥：日向神社(天照皇大神) 手前：石立神社(天磐戸別命)》



《奥：天石立神社(豊磐門戸命) 手前：天石吸神社(櫛磐門戸命)》



《柳生石舟斎が切ったと伝わる「一刀石」》

山添村編

1. 天乃石吸神社

(あまのいわすいのじんじゃ・あめのいわすいのじんじゃ)

現在名：六所神社

祭神：饒速日命 天忍穂耳命 天津彦根命

天穂日命 熊野忍踏命 熊野忍隅命

創祀年代は明らかでない。古文書によると春日大社との

関係が示唆されており、春日末社との記載もあるが所在に関しては明示していない。近年、式内社の研究者 志賀剛氏が山添村峯寺に鎮座する「六所神社」をもって当社に当て有力視されるに至った。「六所神社」は、峯寺氏神山の山腹、花崗岩の巨石上に春日造の本殿が据えられており、「石吸」が「石スエ・・・石据え」の転訛であるという考え方が論拠の一つとなっている。



《山添村はのどかがいいところ。》

夜支布山口神社



天乃石立神社



また、本日紹介した「26. 夜支布山口神社」の境内摂社「立磐神社」も「天乃石吸神社」の論社であり、立磐神社の本殿後ろには「立磐」そのものの巨石が立っている。やはり古代の巨石信仰から発祥したということが想像される。



《巨石に腰かけたように見える六所神社本殿。》

《境内にある不動明王立像は、南北朝時代の作。高さは72cm。》



天乃石吸神社(六所神社)



本日のメニュー

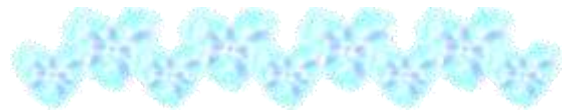
卵とニンニクのスープ
 温かい鴨のパティ ソースポルト
 フルーツグラタン
 パンとバター
 珈琲



***** エンブレムの囁き *****

1. あなたは私を信用して頂いて結構です。私は信用に値します。
2. 私の用意はできています。何時でも貴方のために奉仕できます。
3. 私は、受ける以上のものを貴方に与えます。私は人のために奉仕します。

次週のプログラム



第1226回例会／2011年3月16日

- ◆挨拶
「早上好(ツァオシャンハオ)」(中国語)
- ◆ロータリーソング 「限りなき道ロータリー」
- ◆卓話

会員増強小委員会
 片岡 重裕 委員長

会報委員会より原稿募集のお知らせ

会報委員会では、会員の皆様からの楽しい原稿を募集します。

会員の趣味の紹介、自慢の特技、思い出の場所、行ってみたい場所、美味しいレストランの紹介、絵や写真の投稿など随時受付けております。現在、月1回程度掲載しています。どしどし原稿をお寄せください。

予定表

月	日	曜日	予定	時間他
	9	水	第1225回 例会 出前授業報告 職業奉仕委員会	
	12	土	大阪淀川 RC 創立50周年記念式典	村木会長・安井幹事出席
	16	水	第1226回 例会 会員増強小委員会	13:30～絵画クラブブレスン
	19	土	～21日 台北市中興RC19周年記念式典 (台湾宜蘭縣)	村木、谷口、松本(圭)、安井各会員 訪問
	23	水	第1227回 例会 第8回クラブフォーラム「友好クラブ委員会」	
	27	日	ええで、VIVA大阪！若者による日本文化シンポジウム2日目(ローターアクト)	安藤忠雄氏講演会・クリーンハイク
	30	水	例会休会	MU 受付12:00～12:30
4	6	水	第1228回 例会 「メンバー卓話」生尾会員	13:30～定例理事会
	13	水	第1229回 例会 第9回クラブフォーラム「米山奨学委員会」	
	20	水	第1230回 例会 外部卓話 東淀川税務署	13:30～絵画クラブブレスン

イラスト提供:イラスト素材桜屋・☆素材通り☆他